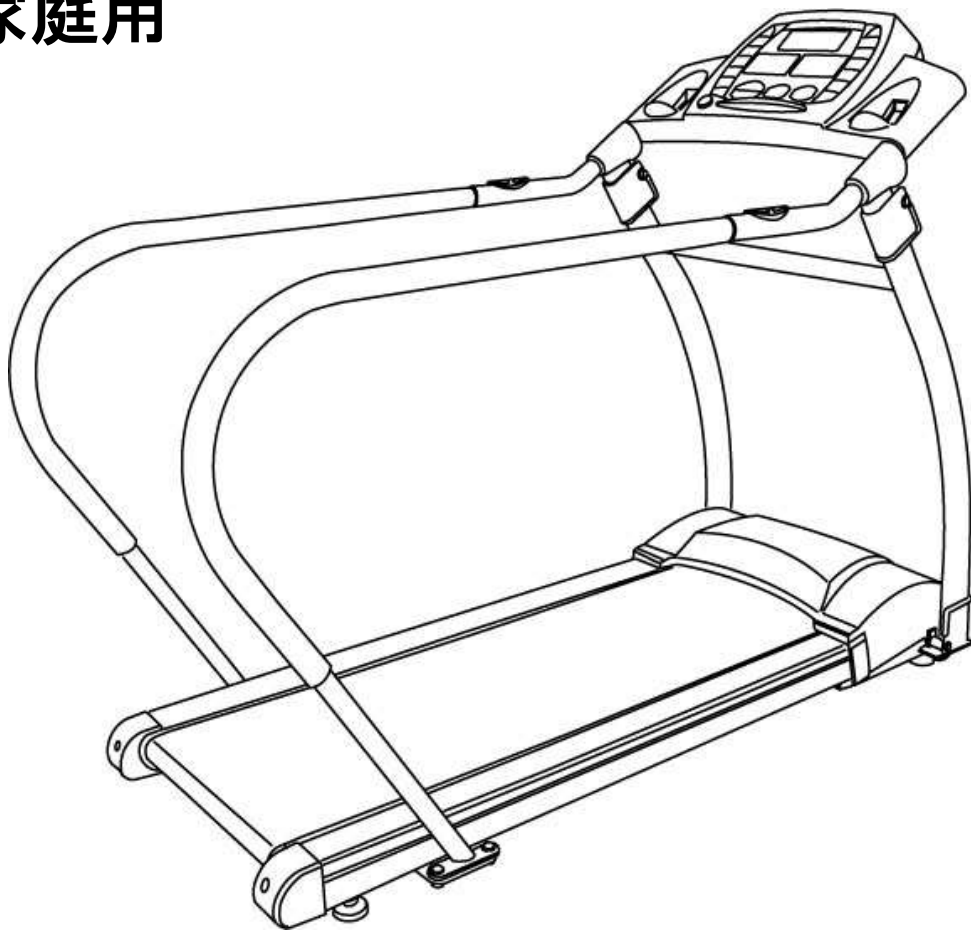


# 取扱説明書

要保存

## HJ-5067 低速ヘルスジョガー 家庭用



### お客様へのお願い

組み立ておよびご使用する前に、必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

指定以外の取り付け方法や指定以外の使用方法をすると、事故やケガの原因となる場合があります。

取扱説明書は必ず、いつでも見られるところに保管してください。

設置場所は水平な堅い床の上に置き十分なスペースをとってください。

テレビ等、電磁波の発生する機器より2メートル以上離れた場所に置いてください。



# も く じ

	ページ数
■ 安全上のご注意	.....2-6
■ 部品内容の確認	.....7
■ 各部の名称	.....8
■ 組み立て方法	.....9-14
■ トレーニング前の確認	.....15-17
■ コントロールパネルの説明	.....18
■ 操作方法	.....19-20
■ 累積記録の見方	.....21
■ こんなときは	.....22
■ 部品展開図	.....23
■ 商品仕様	.....24
■ 保証書	.....25
■ 『トレッドミル サービスマニュアル』	.....別紙

# 安全上のご注意




☆ お使いになる前によくお読みください。

- ・ ここに示した警告サインと図記の例は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するためのものです。
- ・ 表示と意味は次のようになっています。

警告サイン	内 容
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害(注1)の発生が想定される内容を示します。

(注1) 物的損害とは、家具・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

## 図記号の例

	△記号は注意(警告を含む)を表示します。具体的な注意内容は、△の中や、近くに文章や絵で示します。左図の場合は“感電注意”を示します。
	⊘記号は禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は⊘の中や、近くに文章や絵で示します。左図の場合は“分解禁止”を示します。
	●記号は強制(必ず守ること)を示します。具体的な強制内容は、●の中や、近くに文章や絵で示します。左図の場合は“一般的な強制”を示します。

# 安全上のご注意

## ●健康を害することのないために必ず守っていただきたいこと

⚠ 警告		⚠ 注意	
<p>本機は、健康な人を対象とした商品です。心臓病、高血圧症、糖尿病、呼吸器疾患、変形性関節症、リマウチ、痛風、妊娠中の方、リハビリ目的とする方は、必ず医師と相談の上使用してください。</p> <p>※事故や体調不良をおこす原因となります。</p>	!	<p>運動前のウォーミングアップ、運動後のクールダウンは必ずおこなってください。</p> <p>※ケガや健康を害する恐れがあります。</p>	!
<p>運動中、身体に異常(めまい、冷や汗、吐き気、脈拍の乱れ、動機など)を感じたときはただちに運動をやめてください。</p> <p>※健康を害する恐れがあります。</p>	⊘	<p>日頃、運動していない方は、徐々に運動強度を上げるようにしてください。</p> <p>※ケガや健康を害する恐れがあります。</p>	!
		<p>飲食後や、疲労時、運動直後、または体力の状態が平常でないときは、運動をおこなわないでください。</p> <p>※健康を害する恐れがあります。</p>	⊘

## ●お子様の事故やケガを防ぐために必ず守っていただきたいこと

⚠ 警告		⚠ 警告	
<p>使用中、本機の周りにお子様を近づけないでください。</p> <p>※ケガをする恐れがあります。</p>	⊘	<p>保護者の方は、お子様が本機で遊ばないようにご注意ください。</p> <p>※ケガをする恐れがあります。</p>	⊘
<p>開梱したときにでるビニール袋で遊ばないようにしてください。</p> <p>※窒息する恐れがあります。</p>	⊘	<p>本機にお子様がかぶさったり、寄りかかったりしないように注意してください。</p> <p>※ケガをする恐れがあります。</p>	⊘
		<p>お子様が保護者の指導監督なしに勝手に使用しないようご注意ください。</p> <p>※ケガをする恐れがあります。</p>	!

# 安全上のご注意



## ●本機を安全に使用していただくために必ず守っていただきたいこと

⚠ 注意		
<p>本機は、取扱説明書に従って正しく使用してください。</p> <p>※ケガをする恐れがあります。</p>	!	
<p>運動に適した服装で使用してください。回転、駆動部に巻き込まれる恐れがあるため、ひも類のない服装にしてください。</p> <p>※ケガをする恐れがあります。</p> <p>※衣服を損傷する恐れがあります。</p>		
<p>本機は、運動に適した靴を履いて使用してください。</p> <p>※ケガをする恐れがあります。</p>		
<p>本機は、別の用途に使用しないでください。</p> <p>※ケガをする恐れがあります。</p>		
<p>同時に2人以上で使用しないでください。</p> <p>※ケガをする恐れがあります。</p>		
<p>トレーニング中は必ず安全キーを使用してください。</p> <p>※事故を誘発する恐れがあります。</p>		
<p>最大使用体重制限は 130Kg です。体重が 130 Kg を超える方は使用しないでください。</p> <p>※使用中、破損する恐れがあります。</p> <p>※安全装置が作動し、ベルトが急に停止する恐れがあります。</p>		
<p>歩行中、歩行デッキに飛び乗ったり、飛び降りたりしないでください。また、トレーニング中に本機を動かしたり、周囲の人が使用者を押ししたりしないでください。</p> <p>※事故の誘発や転倒の恐れがあります。</p>		
⚠ 注意		
<p>ご使用前に、ベルトに亀裂や摩擦などの変化がないか、接地部のがたつきやハンドルなどの接合部に異常がないか確認してから使用してください。</p> <p>※使用中に破損すると危険です。</p>		!
<p>乗降する場合などにハンドルにもたれかからないように注意してください。</p> <p>※転倒やケガをする恐れがあります。</p>		
<p>ベルトが一方に片寄ってきたり、はずれそうになったときは、使用を中止し、ただちにベルト調整ネジで調整してください。</p> <p>※ケガをする恐れがあります。</p>		
<p>ベルトの中央を歩いてください。</p> <p>※ベルトの端や左右に片寄って歩くとベルトの片寄りや摩擦、破損の原因となり、ケガをする恐れがあります。</p>		
<p>トレーニング中、ベルトの走行方向に対し逆方向につっぱったり、足をひきずるような歩行はしないでください。</p> <p>※ケガをする恐れがあります。</p>		
<p>ベルト調整中はベルトに触れないでください。</p> <p>※ケガをする恐れがあります。</p>		
<p>動かない場合や異常を感じたときは、使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグを抜き、ご購入された販売店までご連絡ください。</p> <p>※発火したり、故障や事故の原因となります。</p>		
<p>分解や修理、改造を行なわないでください。</p> <p>※発火したり、故障や事故の原因となります。</p>		

# 安全上のご注意

## ●設置や移動するときに必ず守っていただきたいこと







(テレビ等、電磁波の発生する機器より2メートル以上離れた場所に設置してください。)

⚠ 注意	⚠ 注意
<p>乗り降りや運動に十分なスペースを確保してください。</p> <p>※事故の誘発や転倒の恐れがあります。</p>	
<p>水平な堅い床の上に設置してください。</p> <p>※転倒してケガをする恐れがあります。</p> <p>※本機が沈み込み、畳・じゅうたんにもベルトが擦れて損傷したり、摩擦熱で発火、発煙の恐れがあります。</p>	
<p>表示ユニットを取り付けている固定用ネジやスタンドの取り付けネジが確実に取り付けができていないか、また調整部が適切に調整されているか、必ず確認してください。</p> <p>※ネジがゆるんだまま本機を使用すると、ケガをする恐れがあります。</p>	
<p>本機の下に破れにくく、滑りにくいシートなどを敷いてください。</p> <p>※本機がシート上で滑り、転倒してケガをする恐れがあります。</p> <p>※床面を傷つけたり、汚したりする恐れがあります。</p>	
<p>電源プラグや電源コードは濡れたり燃えやすい物が近くにあることを確認して使用してください。</p> <p>※感電、発火の原因になります。</p>	
<p>設置や移動をするときは、電源プラグを抜いてください。</p> <p>※感電する恐れがあります。</p> <p>※事故の誘発やケガをする恐れがあります。</p>	
<p>屋外や浴室付近、湿気やホコリの多いところ、水滴などがかかる場所には設置したり保管しないでください。</p> <p>※感電する恐れがあります。</p> <p>※さびが発生したり故障の原因になる恐れがあります。</p>	
<p>ベルト面が直射日光に当たる場所や、高温の場所には設置しないでください。</p> <p>※ベルトの劣化の原因になります。</p> <p>※カバー等が変形することがあります。</p>	
<p>本機は重量物であるため、無理な姿勢で持ち上げたり、支えたりしないでください。</p> <p>※腰痛やケガの恐れがあります。</p>	



# 安全上のご注意

## ●電源の取り扱いについて必ず守っていただきたいこと

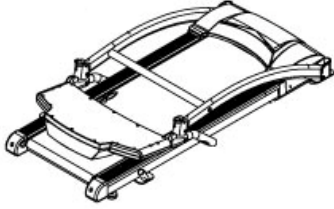

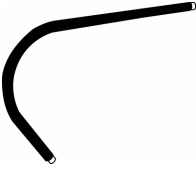

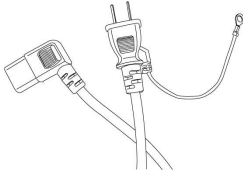


<b>⚠ 警告</b>	
電源プラグを濡れた手で抜き差ししないでください。 ※感電やケガをする恐れがあります。	
<b>⚠ 注意</b>	
電源は必ず交流 100V/15Aを使用してください。 ※火災や感電の原因になります。	
タコ足配線は、使用しないでください。 ※火災や感電の原因になります。	
電源プラグはホコリを拭き取り、コンセントにしっかりと根元まで差し込んでください。 ※感電、ショート、発火の原因になります。 ※使用中に電源プラグが抜けると急にベルトが停止し、ケガをする恐れがあります。	
<b>⚠ 注意</b>	
使用後は電源スイッチを切り、使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。 ※事故やトラブルにつながる恐れがあります。	
電源プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って引き抜いてください。 ※電源コードが断線やショートして火災や感電の原因になります。	
<b>アースは確実に取り付けてください。</b> ※静電気や故障のときの感電防止のために、アースは必ず取り付けてください。アースの取り付けは、お買い上げの販売店、電気工事店へご相談ください。 (取り付け工事は有料です。)	

## お願い

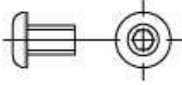
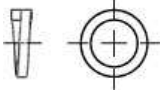
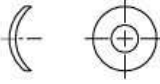
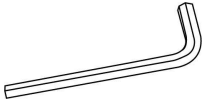
- 本機を火気あるいは熱源の近くに保管しないでください。
- 本機の表示ユニットは精密な電子部品でできています。移動するときなどに衝撃を与えたり振動の加わる場所での使用は避けてください。(動作が不安定になったり破損する場合があります。)
- 本機の使用環境運度は+10℃～35℃です。この温度範囲以外での使用は避けてください。(故障の原因になります。)
- 運動中は、タバコを吸わないでください。
- 歩行デッキやベルトの隙間などに異物を入れないでください。特にお子様のいるご家庭は注意してください。(異物が入ったまま使用すると故障の原因になります。)
- 本機を廃棄するときはお住まいの市区町村の指導に従って処分してください。(環境汚染の恐れがあります。)

# 部品内容

※ 開梱時に部品点数を確認してください。足りない場合は販売店へご連絡ください。

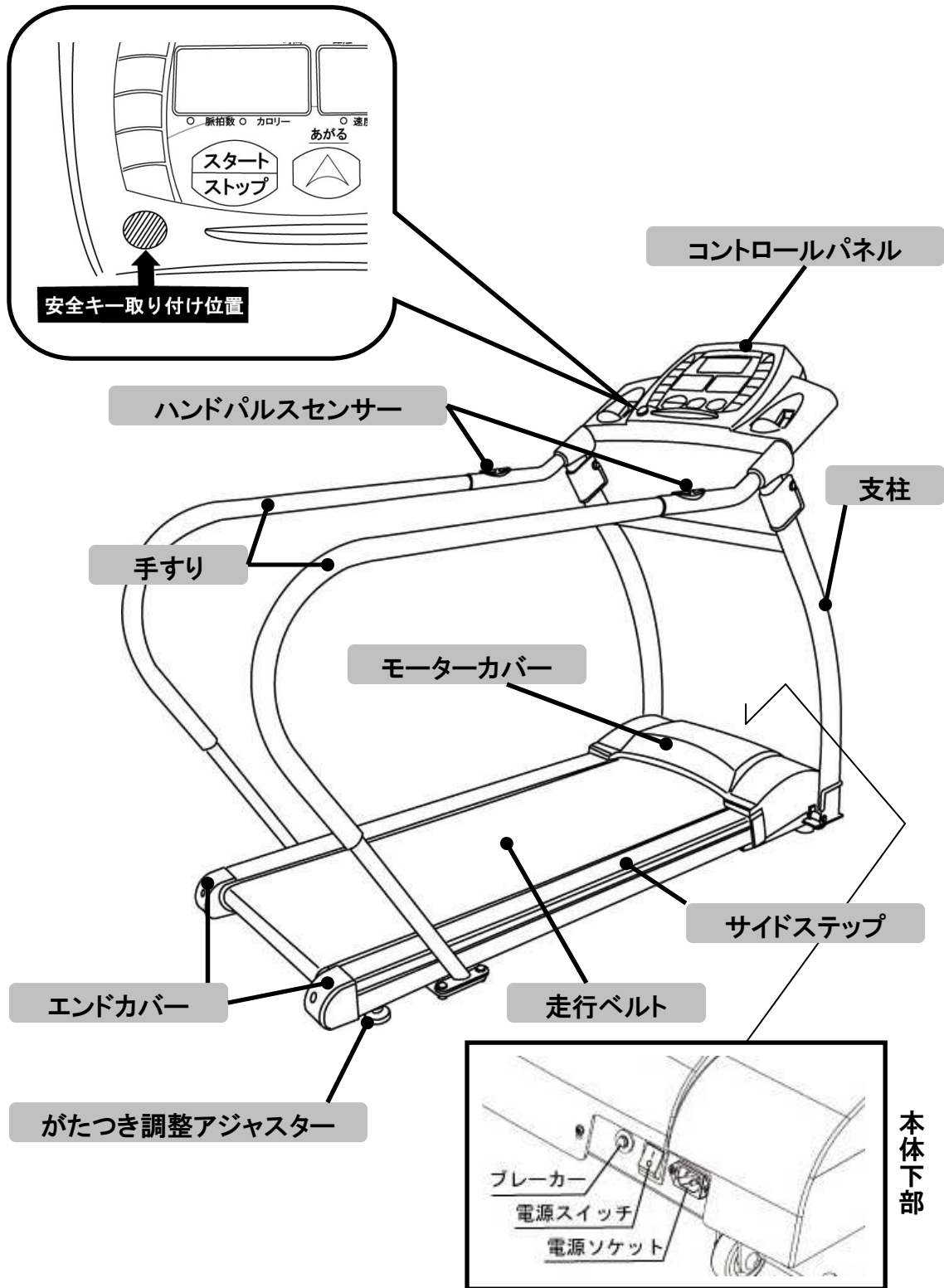
		
本体一式		
		
後部バー(左 右)	手すり(左 右)	安全キー
		
電源コード	シリコンスプレー	ボルトパック

## ボルトパック詳細

ボルト図	部品 No. 名称(寸法)	数量
	<u>ボタンボルト</u> (18)M8×15mm (19)M6×15mm	4 本 8 本
	<u>スプリングワッシャー</u> (38)Φ8.5×Φ13×t2.0 (39)Φ6.5×Φ10.3×t1.5	4 枚 8 枚
	<u>カーブワッシャー</u> (41)Φ8.5×Φ16×t1.5 (42)Φ6.5×Φ13×t1.0	4 枚 8 枚
	組立及びベルト調整用 5mmL 型レンチ 組立用 6mmL 型レンチ	1 本 1 本



# 各部の名称



# 組み立て方法

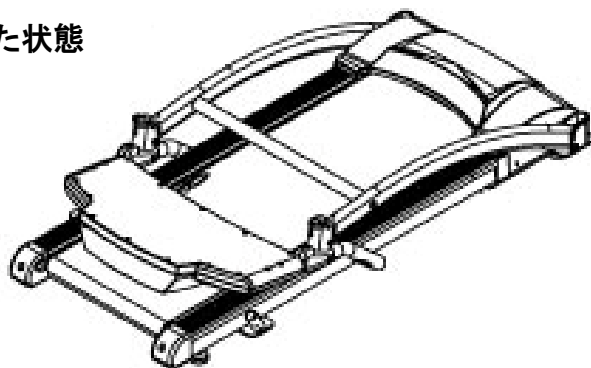
## < 設置時に関する注意事項 >

- 設置前に設置する十分なスペースがあるか確認をしてください。
- 水平な堅い床に設置してください。
- 床面を傷つけたり、汚さないように滑りにくく破れにくいシートなどを敷いてください。
- 電源コードは約1.8mです。電源コードがコンセントに届く範囲に設置してください。
- 電源は必ず交流100V15A を使用し、余分の延長コードを使わない事を強くお勧めします。

はじめに箱から全ての部品を取り出しましょう。 部品内容はP7参照

※本体は重量物です。取り出すときには十分に注意してください。

箱から出した状態



※使用する前に組み立てが必要です。次ページからの手順参照にて組み立ててください。

# 組み立て方法

## ステップ1 支柱の立ち上げ

下図を参照に、

左右の支柱(4)を起こし上げ、

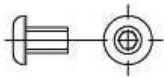
ボタンボルト(M8×15mm)(18)×2本

スプリングワッシャー(Φ8.5×Φ13)(38)×2枚

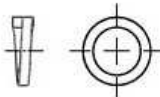
カーブワッシャー(Φ8.5×Φ16)(41)×2枚

を使って支柱を固定します。

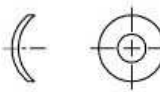
使用するボルト



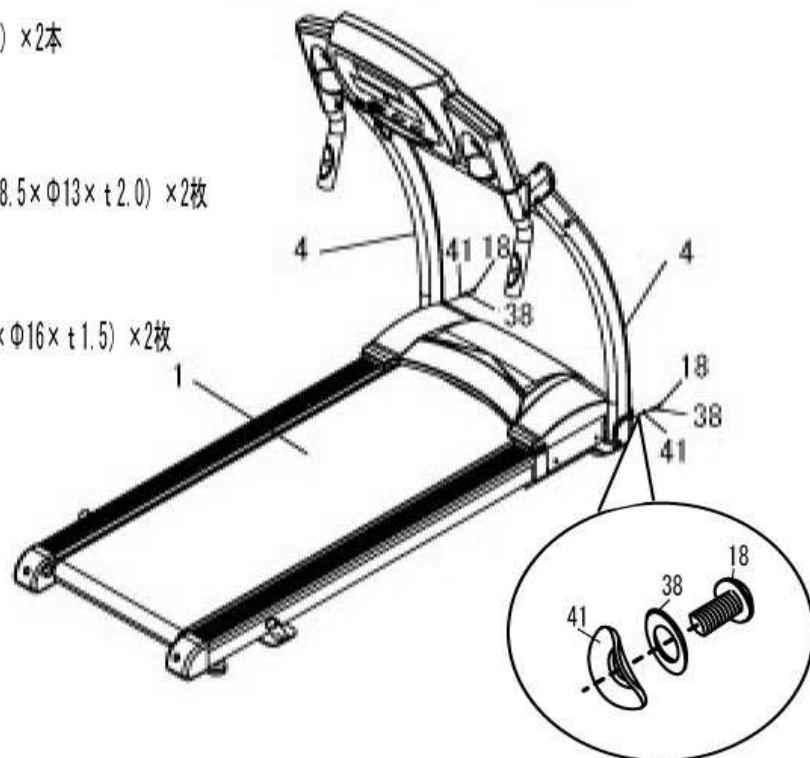
(18) ボタンボルト (M8×15mm) ×2本



(38) スプリングワッシャー (Φ8.5×Φ13×t.2.0) ×2枚



(41) カーブワッシャー (Φ8.5×Φ16×t.1.5) ×2枚



# 組み立て方法

## ステップ2 パネルの立ち上げ

左図を参照に、

※最初に予め取り付けられているロックピン(78)を外します。

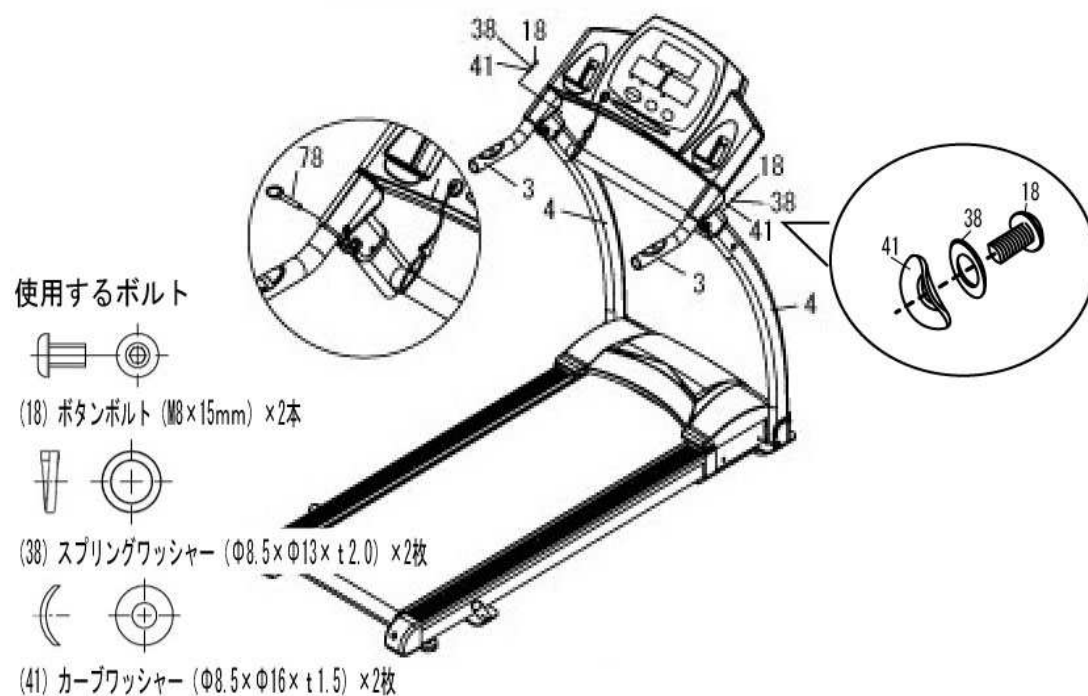
次に、コントロールパネルを前方に倒して

ボタンボルト M8×15mm(18)×2 本

スプリングワッシャーΦ8.5×Φ13(38)×2 枚

カーブワッシャーΦ8.5×Φ16(41)×2 枚

を使ってパネルを固定します。



# 組み立て方法

## ステップ3 後部バーの取り付け

左図を参照に、

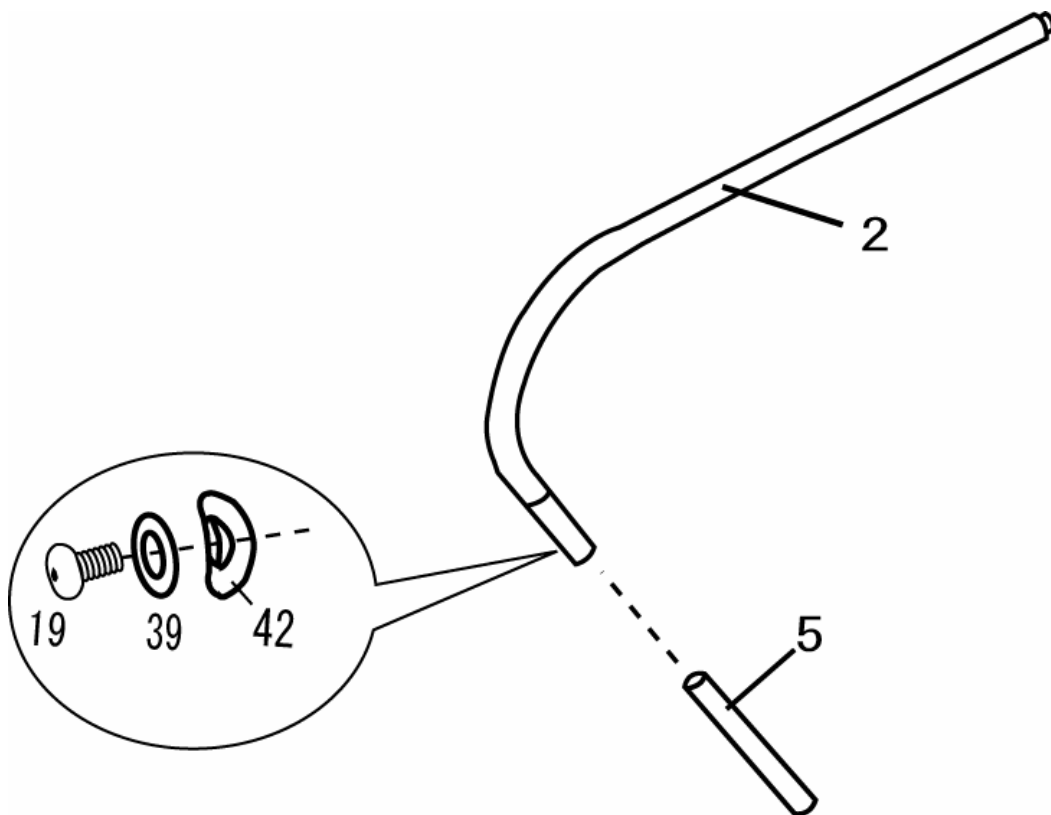
後部バー(5)を手すり(2)に差込み、

ボタンボルト M6×15mm(19)×2 本

スプリングワッシャーΦ6.5×Φ10.3(39)×2 枚

カーブワッシャーΦ6.5×Φ13(42)×2 枚

を使って後部バー(5)を固定します。



# 組み立て方法

## ステップ4 手すりの取り付け

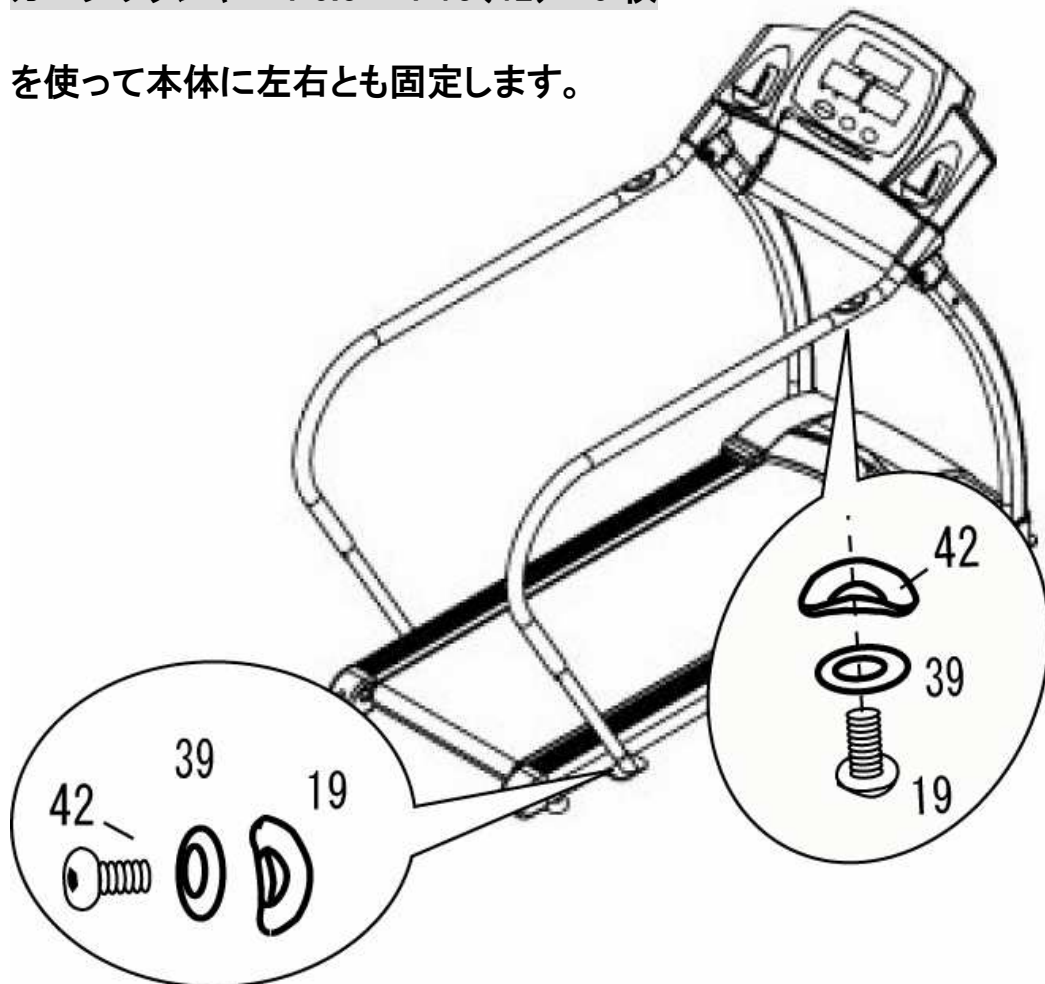
【ステップ3】の手すりを

ボタンボルト M6×15mm(19)×6 本

スプリングワッシャーΦ6.5×Φ10.3(39)×6 枚

カーブワッシャーΦ6.5×Φ13(42)×6 枚

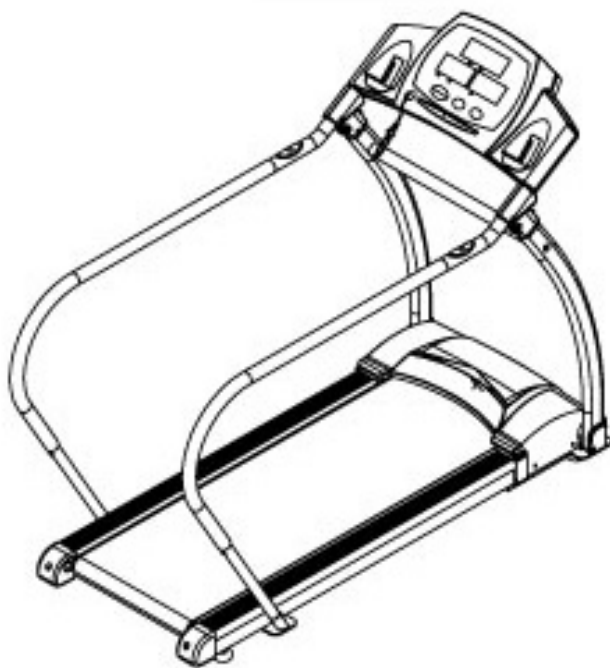
を使って本体に左右とも固定します。



念のために最後にもうネジの緩みがないか確認してください。

# 組み立て方法

## 完成図



以上でトレーニングを開始する準備が整いました。トレーニング前に【P15～トレーニング前の確認】をご覧ください。

# トレーニング前の確認

トレーニングを始める前に次のことを確認してください。

※日常のトレーニング前にも以下の手順で確認を行なってください。

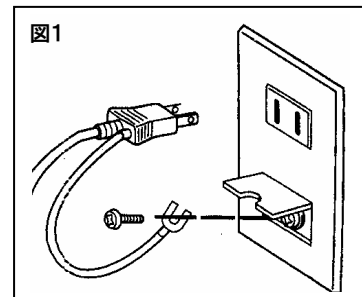
## 1 アースを取り付ける

安全にご使用いただくためにアースは必ず取り付けてください。(図1参照)

コンセントにアース端子がある場合、付属のアース端子を確実に取り付けます。

※アース線を接続するときは電源スイッチを必ず切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

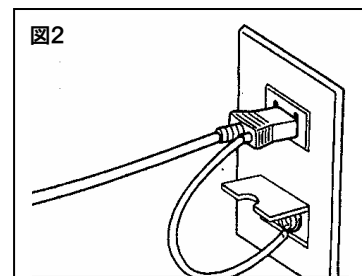
※コンセントにアース端子がない場合は、電気工事店にご相談ください。



## 2 電源プラグをコンセントに差し込む

AC100 15A 単独回路にて使用してください。

※ 延長コードを使用する場合は、3m(メートル)以内、1500W(ワット)のコードを使用してください。



以上でトレーニングを開始することができます。 操作方法はP19～参照



# トレーニング前の確認

## ● トレーニングをする服装について

運動に適した服装をしてください。また、ひも類のない服装にしてください。

例) 静電気のおきにくいトレーニングウェアなど

① 長い髪の毛は束ねてください。

※転倒したとき、髪の毛などがベルトに巻き込まれるとケガの恐れがあります。

② 安全キーのクリップを衣服に取り付けてください。

※たるみの多い衣服にクリップを付けていると緊急時に安全キーが外れにくいので、紐の長さを調節し、なるべくたるみの少ない部分にクリップを取り付けてください。

③ 運動しやすい靴を使用してください。

注意！！

スリッパや草履は脱げやすく転倒しやすいため必ず靴を履いて運動を行なってください。

靴裏にローラーがあるものも禁止！！



※図は実際の製品とは異なります。

## ● 準備・整理運動をする

トレーニングの前には準備運動を、終わった後には整理運動をしましょう。

※トレーニングの前と後の準備・整理運動(ストレッチ)は、筋肉の緊張をほぐし、筋肉疲労を早く回復させます。細く長く息を吐きながら、下図を参考にしてストレッチをしましょう。



肩と体側のストレッチ



股関節のストレッチ



太股のストレッチ



ふくらはぎのストレッチ

# トレーニング前の確認

## ● 正しい歩き方

《 正しい歩き方のポイントを参考にして、効果的なトレーニングをしましょう。 》

### 1 正しい姿勢

背筋を伸ばし、ベルトの中央で歩きます。  
前かがみにならないように、前をまっすぐ見ながら歩きます。

### 2 手足の動かし方

手:

慣れるまではハンドルを握って歩行してください。慣れてきたら、歩行するリズムに合わせて軽く握ります。

足:

やや歩幅を広くとり、かかとから着地し足裏全体に重心をかけ、最後は足の指先を立てるように歩きます。



※ベルトの中央で歩くようにしましょう！！

《 次のような歩き方はしないでください。機器の故障の原因になります。 》



つっぱり歩き:

両手でハンドルを握り、両足でベルトの動きに逆行する歩き方  
一時的にベルトに大きな負荷がかかり故障の原因になります。



はし歩き:

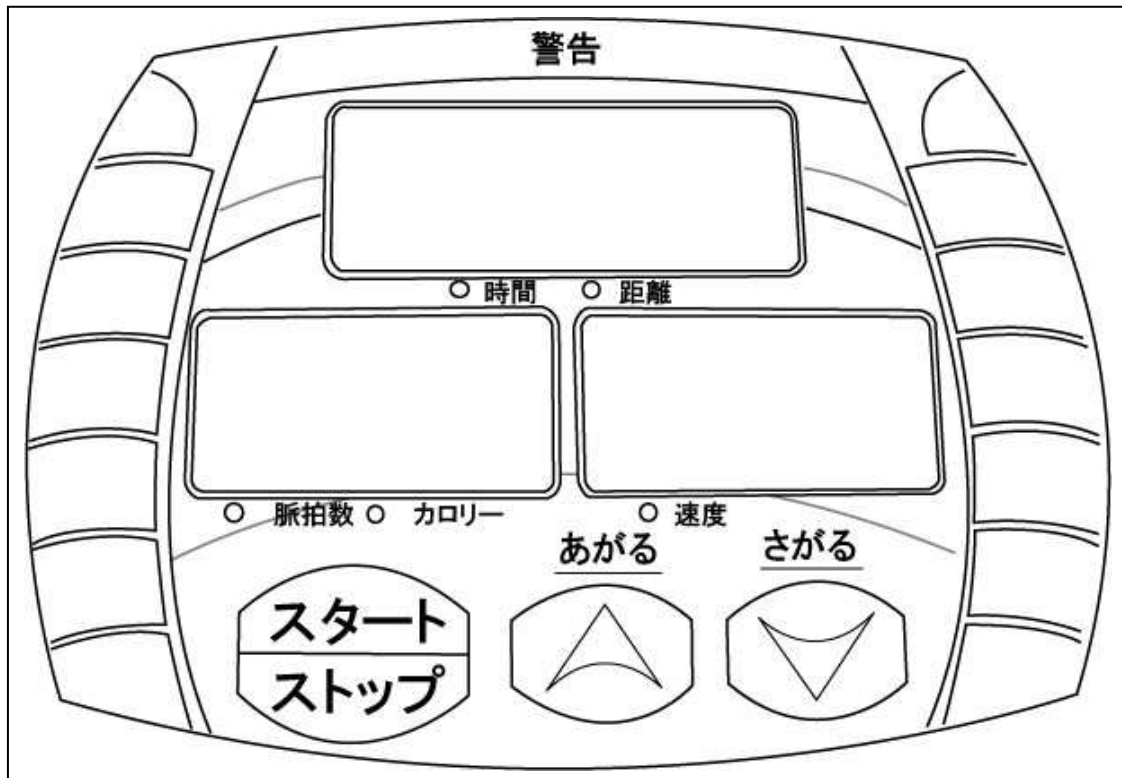
ベルト左右、どちらかの端側ばかり歩く歩き方  
ベルトの片寄りの原因になります。



蹴り歩き:

ベルトの速度よりも早い歩き方  
一時的にベルトに大きな負荷がかかり故障の原因になります。

## コントロールパネルの説明



表示説明	説明
時間/距離	運動時間、走行距離が表示します。
脈拍数/カロリー	おおよその脈拍数及び消費カロリーが表示します。
速度	現在の速度が時速で表示されます。
<b>ボタン説明</b>	
スタート/ストップ	走行ベルトをスタート及びストップさせるときに使用します。
△ あがる	速度を上げるときに使用します
▽ さがる	速度を下げるときに使用します

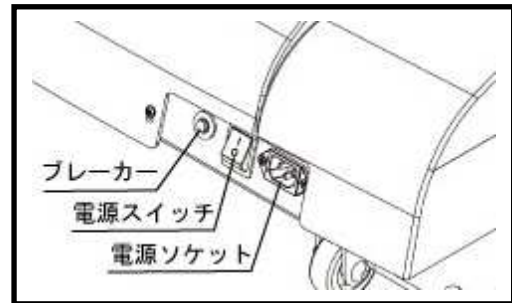
# 操作説明

トレーニングを始める前にP15～『トレーニング前の確認』をご参照ください。

## ステップ1 電源を入れる

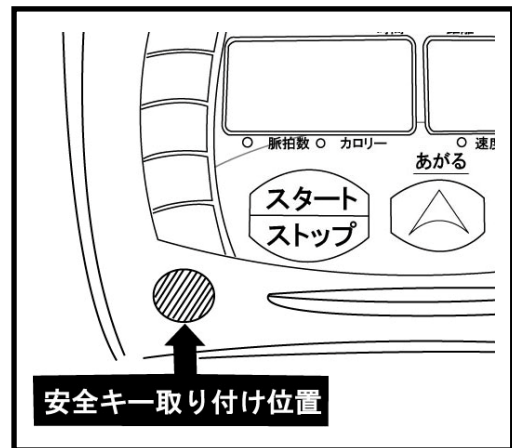
電源コードを右図の電源ソケットに繋ぎ、コードのプラグをコンセントに差し込みます。次に、右図の電源スイッチを ON(I)に入れます。

※必ずアース線は繋いでください。(P15)



## ステップ2 安全キーを取り付ける

右図の安全キー取り付け位置に付属の安全キーをセットします。



※トレーニングを始めるときに必ず安全キーのクリップを衣服等に取り付けてください。

◎トレーニング中に誤って転倒したり、ベルトから落ちたときのケガを防ぐ為、安全キーが本体から外れるとベルトの回転が止まる仕組みになっています。

**注意！！**

たるみの多い衣服に付けていると緊急時に安全キーが外れないことがあります。紐の長さを調節し、たるみの少ない部分にクリップを取り付けてください。(P12 参照)

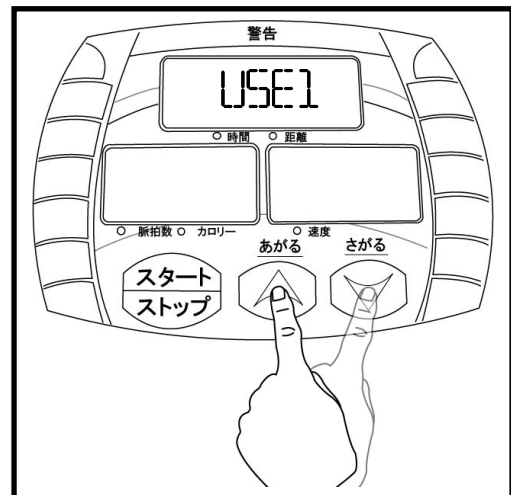
※尚、本製品に内蔵している脈拍、時間、消費カロリー等はあくまでも目安の数値ですので、正確な数値をお知りになりたい場合は別途、専用機器等をご用意ください。

# 操作説明

初めは必ず両側のステップに足を乗せ、手すりにつかまって操作してください。  
必ず走行ベルトが低速で動き出してから乗ってください。

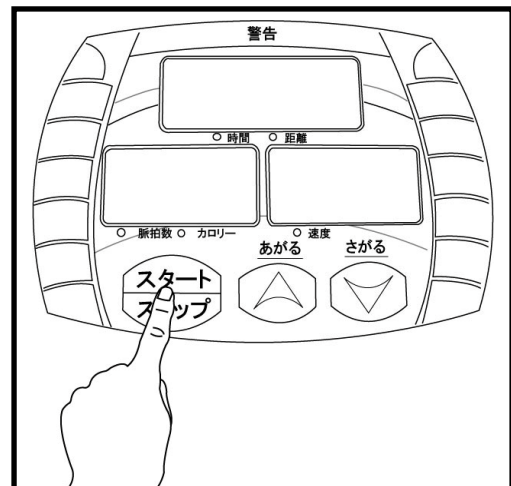
## ステップ3 本体を動かす

画面にUSE1(ユーザー1)と表示します。  
ご自身のユーザー番号(USE1~5)を【あがる さがる】ボタンで合わせてください。



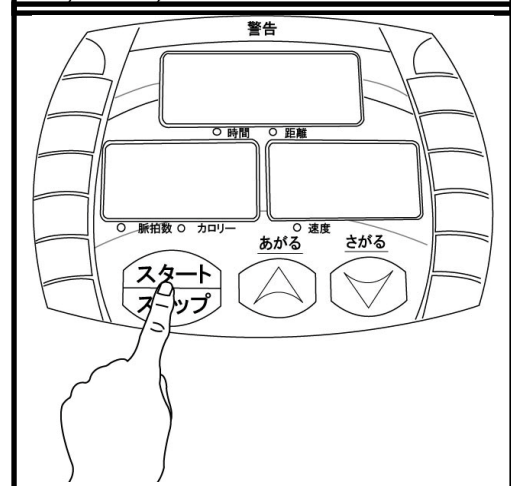
## ステップ4 本体を動かす

スタートボタンで本体を走行ベルトを作動させます。必ず走行ベルトが動き出してからベルトの上に乗りましょう。(モーターの負担を軽減するためです)  
速度を変更するには【あがる さがる】ボタンでお好みの速度に合わせてください。



## ステップ5 トレーニングをやめる

トレーニングを終了するときには【さがる】ボタンで最低速度までスピードダウンさせます。ステップに足を戻してからストップボタンを押して走行ベルトを停止させましょう。完全に停止してから本体から降りてください。



# 累積記録の見方

ユーザー1～5までの累積距離・カロリー・時間を見ることが出来ます。

## 累積距離の見方

- ① 電源を入れ、記録を見たい【USE1-5】を選択します。
- ② スタートボタンを押し‘0 表示画面’にします。
- ③ 安全キーを外します。E07が出て、ピープ音が出ます。
- ④ 速度ボタン【あがる さがる】を同時に指で約4秒以上押します。

### 累積結果

脈拍数・カロリー画面:単位 10kcal、最大 999×10kcal

時間画面:単位 1 時間、最大 999 時間

速度:単位 km、最大 999km

パワーキーを抜くと画面が消えます。

累積結果は消去されません。

## こんなときは

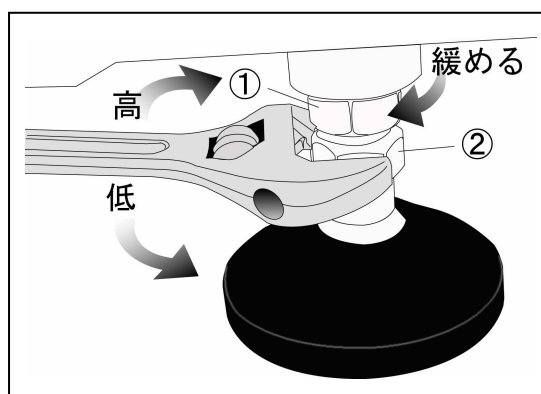
本製品は電氣的に障害が起きるとディスプレイにエラー表示が出ます。エラー表示が出たときは下記を参考にしてください。また、分からない場合は販売店様へ詳しい症状をご連絡してください。

表示エラーコードNo.	原因	対処方法/確認箇所
E01	モーター基盤故障	コンセントを抜き、モーターカバーを開けて基盤等の配線が外れていないかチェックする。 次ページ No.79
E02	モーター電圧異常	コンセントを抜き、モーターカバーを開けてモーターが壊れていないか？またモーターから出ているコードが基盤に接続されているかをチェックする。 次ページ No.66
E03	スピードセンサーエラー	モーター基盤が速度信号を計測できていない。スピードセンサーと基盤のコードをチェックする。
E05	電流オーバー	走行ベルト、シリコン潤滑油不足によって摩耗・消耗による過電流、または建物のコンセント電圧不足など
E07	セーフティーキーエラー	安全キーを安全キー取り付け位置にしっかりと取り付けてください。

### 本体にがたつきがある場合の調整方法

本製品には後ろ脚が調整できる機構となっております。設置場所でがたつきがある場合は右図を参考に調整してください。

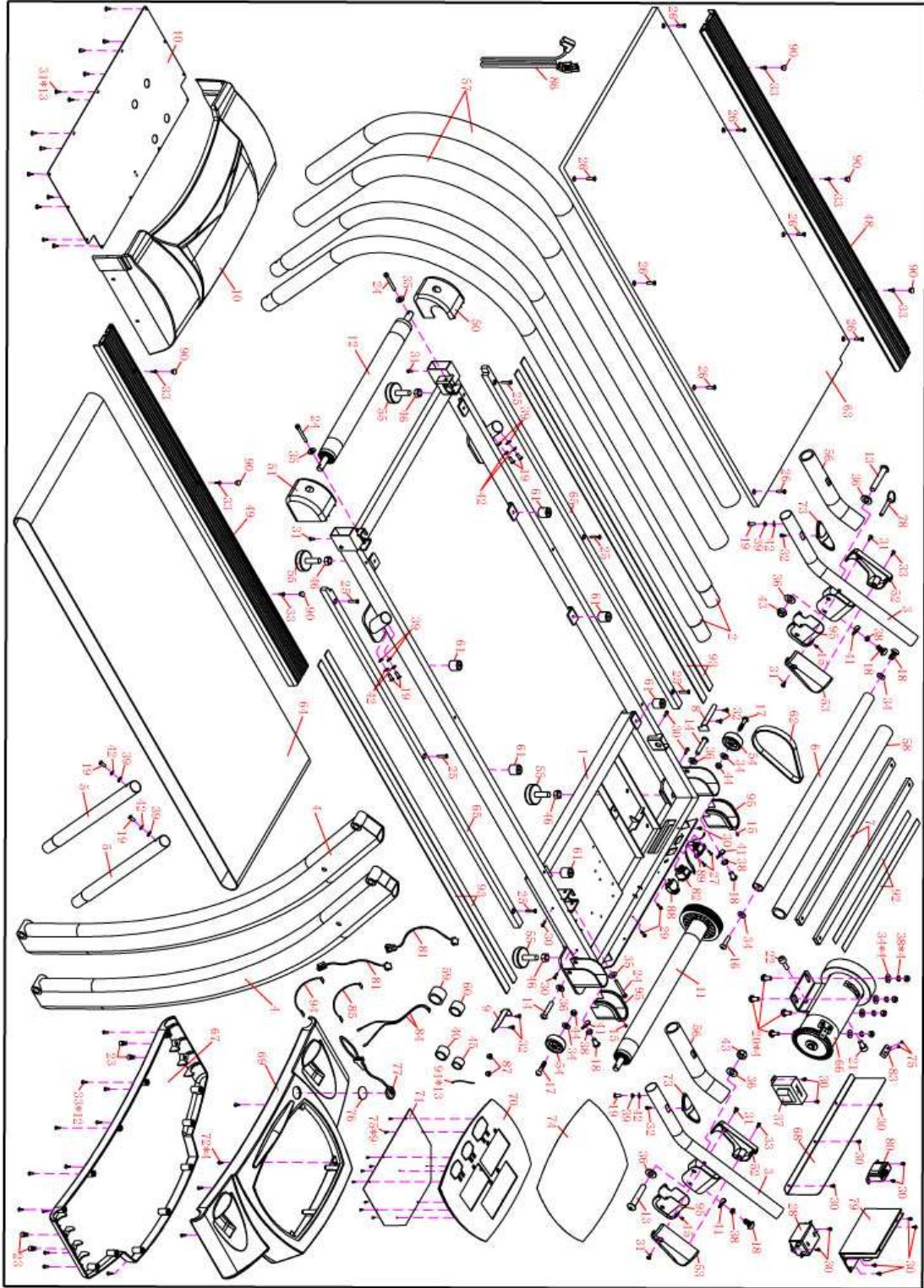
1. 右図①のナットを矢印の方へモンキーレンチなどの工具を使って緩める。
2. ②のナットで高さを調整する。(右図参照)
3. 高さが定まったら①のナットを締め付けて固定します。



◎その他のトラブルやメンテナンスについては、別紙の『トレッドミル サービスマニュアル』をご参照ください。



# 部品展開図





## 商品仕様

名称	低速ヘルスジョガー
形式	HJ-5067
電源	AC100 15A 50/60Hz
傾斜角度	約 2.5 度 一定
設定速度	約 0.2~8km/h
時間	カウントアップ:0分 00秒~99分 59秒
距離	積算表示:0.00Km~99.9Km
消費カロリー	積算表示:0~999kcal
緊急停止用安全キー	マグネット式
走路サイズ	(約)幅 450×長 1320mm
本体サイズ	使用時:(約)幅 740×1770×1350mm
本体重量	約 66Kg
最大使用体重	130Kgまで
使用環境温湿度	+10~+35℃ 30~80%RH
保存環境温湿度	+10~+50℃ 20~90%RH
使用モーター	DC1.25HP(トレッドミルパワー)
付属品	工具(六角レンチ)、安全キー、シリコンスプレー 取扱説明書(品質保証書付き)
原産国	中国

2011年2月 現在

※ お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

## 保証規定(家庭用)

- 1.) 取扱説明書に従った正常な使用状態で、お買い上げ後1年以内に故障した場合には無償修理いたします。
- 2.) 無償修理期間内に故障して修理を受ける場合は、商品に本書を添えてご購入店または(株)中旺ヘルスへ依頼または送付してください。
- 3.) 無償修理期間内でも次の場合には有償修理になります。
  - ・ 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
  - ・ お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
  - ・ 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧による故障および損傷。
  - ・ 本書の提示がない場合。
  - ・ 本書にお買い年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
  - ・ 消耗品(ベルト)
  - ・ 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
  - ・ 車両や船舶等に設置された場合に起因する故障および損傷。
  - ・ 営業、業務用を使用した場合による故障および損傷。
- 4.) 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 5.) この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

## 品質保証書

このたびは、中旺ヘルス健康機器を、お買い求めいただきありがとうございました。本機は厳重な検査を行い高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理いたします。

※本機の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。  
This warranty is valid only in Japan.

※以下につきましては、必ず販売店にて、記入捺印して  
いただってください

品名： 低速ヘルスジョガー

形式： HJ-5067

ご芳名：

ご住所：

Tel. ( )

お買い上げ店名：

住所：

Tel. ( )

お買い上げ年月日： 年 月 日

シリアルNo.

「中旺ヘルス製品についてのお問い合わせ・ご相談は「中旺ヘルスお客様相談センター」

本社：〒452-0011 愛知県清須市西枇杷島町城並 3 丁目 2-2

E-mail：[hj@jp-chuoh.com](mailto:hj@jp-chuoh.com)

URL：[www.jp-chuoh.com](http://www.jp-chuoh.com)

東京営業所：TEL：(03)3835-4399

TEL：(052)501-2577

FAX：(052)501-2588